**練習１：労働保険料等算定基礎賃金等の報告（賃金等の報告）の作成**

　　委託事業場から、賃金等の報告の作成依頼を受けました。持参した賃金台帳（別紙）と以下の情報をもとに「賃金等の報告」を完成させて下さい。

【事業場の情報】書き方は、ハンドブックＰ１３参照

労働保険番号　27301900010-001

雇用保険事業所番号　2701-000000-0

株式会社　常盤

大阪市中央区森ノ宮〇‐〇‐〇

(事業の概要)

警備業

業種番号９６０２

(労働者賃金)　別紙参照

令和５年度は３名のみ。

Ａ氏、Ｂ氏、Ｃ氏（１週間の所定労働時間が２０時間未満）

(特別加入)　ハンドブックＰ２１２参照

代表者　常盤　太郎氏…給付基礎日額16,000(平成30年4月1日承認)同額で継続希望。

代表者の妻 常盤　花子氏…給付基礎日額5,000(令和5年6月1日承認)同額で継続希望。

(令和６年度賃金概算に関して)

・アルバイトはもう雇わないかもしれない。見込みは昨年度と同じぐらい。

・概算保険料は期別毎に納めたい。

※作成が終わりましたら、動画を確認し、答え合わせをしてください。

**練習２：納入通知書の作成**

　練習１の「株式会社　常盤」の賃金等の報告をもとに、納入通知書を完成させて通知を行ってください。

書き方は、ハンドブックＰ１４参照

注）労災の率は、令和６年度当初に送付がある「労働保険事務組合関係　年間業務日程・報告期限・各種保険率」の各種保険率で必ず確認してください。

ここでは、令和５年度・６年度ともに

労災保険料率は、「６．５/１０００」

雇用保険料率は「１５．５/１０００」

一般拠出金の料率は「０．０２/１０００」とします。

**練習３：領収書の作成**

　練習２の株式会社　常盤が、令和６年６月６日に納入通知書で通知した保険料を持参しました。領収書を作成してください。

　通し番号は5とします。